

ゆずり葉



編集：中野・渡辺・関

2021年2月発行
星槎学園高等部
横浜ポートサイド校
星槎国際高等学校
横浜ポートサイドキャンパス

人を認める
人を排除しない
仲間を作る

星槎学園高等部 横浜ポートサイド校 校長 望月 展弘よりみなさんへメッセージです。

まだまだコロナ禍で気が抜けず、制限された生活が続いていますが、学校は3年生が自由登校となり、寂しさを感じる毎日です。少しずつではありますが、春が近づいているなど感じることができるようになりました。これからは花粉症対策も必要ですね。

さて、先日大きな地震がありました。みなさんは怪我等されませんでしたか。2011年3月11日の東日本大震災を思い起こさせるようなものでしたね。あの「3.11」のときは、本校も物品の破損等いくつかの被害がありました。幸い1階がスーパーなので、食料などの調達はできましたが、その日はみな、自宅に帰れませんでした。職員室の椅子で寝たのを覚えています。すぐに仙台学習センターへ物資を送り、生徒・保護者の安全確認、復旧作業が大変だったことを思い出しました。二度とあの悲劇を繰り返さないためにも一人ひとりの防災への意識を高めることが大切です。避難経路はどこなのか。防災備蓄はどこにあるのか。教職員も生徒も一緒に考える時間を設けてみてください。備えあれば憂いなしです。

さて、今月はこの言葉を紹介します。

「苦しいから逃げるのではない。逃げるから苦しくなるのだ。」

ウィリアム・ジェームズという心理学者の言葉です。

苦しいこと、嫌なことから逃げても、後からもっともっと辛くなるだけで、苦しいことや嫌なことが消えて無くなるわけではありません。後回しにしてしまうから苦しくなるのです。であれば、後回しにせず一つひとつ向き合ってこなした方が楽になれるのです。「楽」しいことは、苦しいことから逃げなかった人にだけやってくるものです。そのことを頭に入れて、行動できるようになると素晴らしいですね。みなさんも、3年生が繋いでくれたバトンをしっかり受け取って、逃げ癖を無くして一歩ずつ進んでいきましょう！



進路に向けて...



1月27日(水)に2年生に向けて進路決定した3年生が受験の体験談を話す機会がありました。また、2月17日(水)に1年生対象の進路ディスカッションを実施しました。それぞれ進級を控える中で、進路に向けて準備を始める必要があると考えさせられる機会になったのではないのでしょうか。



教えて3年生！

進路先が決定した3年生6名に聞きました。

- ① いつ頃から進路のことを考え始め、決定したか
 - ② 一番大変だったことは？
 - ③ 支え・お世話になった人
 - ④ 後悔していること・やっておけばよかったこと
 - ⑤ どんな大人になりたい？
 - ⑥ 後輩たちへ一言！
- (回答は一部抜粋して掲載しています。)

- ① 2年生の終わり頃に気になる学校を7校まで絞り、オープンキャンパスへ。社会科の教員免許で、地歴・公民両方の免許を取得でき、様々なことを学べるリベラルアーツ学群を選びました。
- ② 1,2年生のうちから実行委員や生徒会に挑戦。受験時は小論文とプレゼンの準備が大変でした。
- ③ 望月先生・友達
- ⑤ 教員として様々な分野から吸収し、学び続ける大人になりたいです。
- ⑥ 実行委員や体験スタッフ等に挑戦しながらも、たくさん遊んで高校生活を楽しんでください。



三宅翔さん
桜美林大学
リベラルアーツ学群



古川はなさん
株式会社スマイル

- ① 3年生の9月あたりから本格的に動き始めました。3社見学し、アットホームな雰囲気、星槎に似ていて、さらに自分の体調面のことを考慮し、夜勤のないデイサービスを実施している進路先への就職を志望しました。
- ② 10月は行事や生徒会との両立が大変でした。
- ③ お母さんが支えとなりました。
- ⑥ 社説をやっていたことが面接にも役に立ったので、社説に限らず今できることを精一杯、後悔しないよう沢山チャレンジしてください。

夢了法師の合格へのチェック

《問題》 次の英文の下線部に注意して、日本語に訳しなさい。

- 1) He never fails to keep his promise.
- 2) I failed to understand what he meant.



横浜ポートサイド校の学園通信「ゆずり葉」について

「ゆずり葉」の名は、春に枝先に若葉が出たあと、前年の葉がそれに譲るように落葉することからつけました。その様子を、親が子を育てて家が代々続いていくように見立てて縁起物とされています。親から子どもへ 大人から子どもへ受け継いでいくものはたくさんあります。保護者の方と共に子どもへ伝えていく、という思いで学園通信「ゆずり葉」をつくりました。

フリースクール通信



今月は、SSTの授業で昔遊びについて学びました。百人一首と福笑いの遊び方を学びながら、昔の遊びを体験しました。昔の遊びを知っている生徒も多く、どの遊びも楽しく、真剣に取り組めました。また、百人一首に関連して、「名探偵コナン から紅の恋歌」を鑑賞しました。物語に百人一首の短歌がいくつか登場し、「この歌、聞いたことがある！」と話してくれる生徒もいました。昔からある日本の文化をこれからも大切にしていきたいと感じる授業でした。



筒井真優さん

鶴見大学

文学部文化財学科

- ① 歴史や文化財が好きで、社会科の教員免許と学芸員の資格が取得できる大学を選びました。
- ② 大学から地元の文化財に関して調査する事前課題が出されており、3 か月ほどかけて完成させました。現地調査も含め、とても大変でした。
- ③ 進路担当の平井先生・面接指導して下さった堀之内先生
- ④ もっとオープンキャンパスに行き、在校生の話を聞いておけばよかったです。
- ⑥ 体験スタッフや実行委員として様々な人と関わることは、自分のことを理解するきっかけになります。今のうちに好きなこと、やりたいことを見つけてみてください。

- ① 建築士を目指しており、3年の7,8月にオープンキャンパスに行った中で一級建築士への合格率が高く、建築のことを専門的に学べる学校を選びました。
- ② なかなか志望校を一つに絞ることができず、本当にこの進路先でよいのかたくさん悩みました。面接練習がとても大変でした。
- ③ 進路担当の池尾先生 ④ 1,2年生のうちに検定に挑戦しておけばよかったです。
- ⑥ 早めに目標を持ち、自分の将来に必要な勉強は自宅でも取り組んでおくといいと思います。



高原翼さん

中央工学校

建築学科



佐藤虎太郎さん

専門学校白寿医療学院

理学療法学科

- ① 3年の8月から本格的に活動しました。オープンキャンパスに行った際に少人数のクラスで担任制というところから先生に相談しやすい環境だと思い、勉強に取り組みやすいと感じ決めました。
- ② 志望理由を完成させること、実行委員との両立が大変でした。小論文・筆記試験(数学)・面接の試験があったため授業がない時間も学校に登校し取り組みました。
- ③ 両親と祖父母 進路担当の渡辺先生
- ⑥ 体験スタッフなど、成長できる機会に挑戦してみてください。メリハリを持ちながら学校生活を楽しんで下さい。

- ① 2年生から本格的に考え始めました。小学生のころから学校の清掃などが好きで、会社を見学した際の環境や対応して下さった方の人柄、業務内容が決め手でした。
- ② 人と話すことが苦手なので面接練習に苦労しました。会社側がどんな人材を求めているのか調べ、内容をまとめ、先生方に指導していただく中で慣れていきました。
- ③ 進路担当の北山先生 担任の加藤先生
- ⑥ 目標を早めに立て、自己分析・理解をするようにした方がよいと思います。



永瀬優宇さん

株式会社マルム商会

《解説》 (1) 彼は必ず約束を守る。 (2) 私は彼の言う意味が分からなかった。

“never or cannot fail to”は「必ず～する」、「fail to」は「～する意味になる」

3月 月間予定

日	曜	行事	課外活動
1	月		
2	火		
3	水	3年生を送る会	お別れフットサル@ジョイナス
4	木		
5	金		
6	土		
7	日		
8	月	卒業証書授与式・卒業を祝う会@かなっくホール	
9	火		
10	水		
11	木		
12	金		
13	土		
14	日		
15	月		
16	火		
17	水	進路ガイダンス(2年生)	
18	木		
19	金		
20	土		春分の日
21	日		
22	月		
23	火		
24	水	修了式	
25	木	春休み	
26	金		
27	土		
28	日		
29	月		
30	火		
31	水		

- 3日(水)は3年生を送る会です。
- 8日(月)は卒業証書授与式・卒業を祝う会があります。
- 17日(水)は進路ガイダンス(2年生対象)です。
- 24日(水)は修了式です。次年度始業式は4月8日(木)です。



広域通信制高校 技能連携校



※平素の学校運営にあたり、多くの保護者の皆様からご協力を賜り、心より御礼申し上げます。今後とも生徒たちのための行事や集まりに皆様の更なるご協力を宜しくお願い申し上げます。

星槎学園高等部 横浜ポートサイド校 星槎国際高等学校 横浜ポートサイドキャンパス

横浜市神奈川区栄町8-4 TEL:045-451-6751 FAX:045-451-6755

URL <http://www.seisagakuen.jp> [星槎学園高等部:横浜ポートサイド校]を参照